

園バス安全装置 設置55%

こども家庭庁 早期対応を呼びかけ

幼稚園や認定こども園などの通園バスに今年4月から設置が義務づけられた安全装置について、今月末時点で設置済みか設置を終える予定のバスは、対象の55・1%だったことが27日、こども家庭庁の調査でわかった。小倉少子化相は同日

の閣議後の記者会見で「十分とは言えない。尊い命が失われる事案は二度と発生させてはならない」と述べ、早期の設置を呼びかけた。

政府は関連する府省令などを改正。子どもの置き去り防止のため、幼稚園や認定こども園、保育所などの通園バスに、センサーで子どもを検知して車外に警報で知らせる装置や、車内確認を促す警報の鳴る装置をつ

けるよう義務づけた。調査結果によると、義務化の対象となった全国の幼稚園など2万1343施設の通園バス計5万19台のうち、設置を終えたか、6月末までに設置予定のバスは2万7566台だった。

設置義務は1年間の経過措置が設けられ、来年3月末が設置の期限だが、こども家庭庁は、熱中症のリスクが高まることから、6月末までの設置を呼びかけていた。

園バスに安全装置55%

義務化後初の調査 自治体間で差

幼稚園などの送迎バスに、園児らの置き去りを防ぐための安全装置の取り付けが今年4月から義務化されたことを受け、こども家庭庁は27日、全国の設置状況を公表した。今月末までに取り付

け予定とした施設を含め、設置率は全国で55・1%。1年の経過措置期間があるものの、施設の種類別や自治体ごとにはばらつきがあり、今後、設置が進むかが課題だ。▼2面▶置き去り防ぐため

義務化後、初の調査で、送迎バスを運行している幼稚園、保育所、放課後等デイサービスなど、全国約2万1千施設の送迎バス約5万台を対象に実施した。

5月15日時点で設置済みと回答したのは、15・6%。6月末までに取り付け予定と回答したのは39・5%。あわせて55・1%だった。政府は、暑さが本格化する前の6月中の設置を呼びかけてお

り、小倉将信こども政策担当相は記者会見で結果について「十分とは言えない」と述べた。

施設種類別では、6月末までの設置予定を含めると、幼稚園は67・4%、保育所は67・3%。

一方、障害のある子どもが利用する、指定児童発達支援事業所は42・9%、放課後等デイサービスは49%などと低く、同庁は「バスの保有台数が多い」「(装置は)ブザーが鳴るため」音に敏感ななど、子どもの特性にあわせた装置を選ぶ必要がある」などの事情があるとみている。

都道府県別では、7割を超える自治体がある一方、2割という回答も。

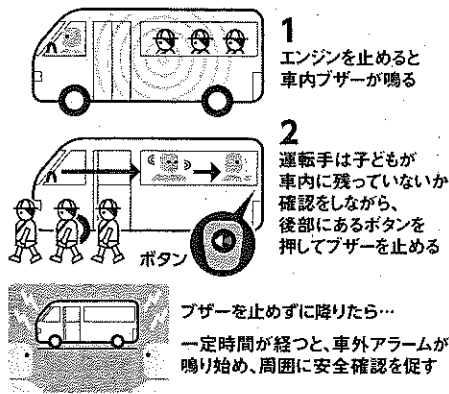
同庁は、自治体差を「見える化」することで、設置を促したい考えだ。

同庁は、引き続き施設に設置を促し、メーカーなどにも早期供給を呼びかける。来年4月以降、設置しない場合は、業務停止命令などの対象となる。さらに命令に従わないと、罰則が科されるおそれもある。(高橋健次郎)

安全装置義務づけ

バス置き去り 防ぐため

安全装置(降車時確認式)のイメージ



運転手が車内点検しながらバス後部まで歩きブザーのボタンを押して音を消す。5月25日、埼玉県内。画像の一部を加工しています

子どもが車内に置き去りになることを防ぐため、4月から幼稚園や保育所などの送迎バスに安全装置の設置が義務づけられた。今月末までの設置を促していた政府は27日、各施設の設置状況を公表。熱中症のリスクが高い夏本番を前に、設置率は5割台にとどまっている。

埼玉県鶴ヶ島市内のバスの中で「ビビ、ビビ」と大きな音が鳴り始め、運転手が立ち上がった。乗務員は、最後、回しながらバスの後部まで歩き、後ろの窓に取り付けているブザーのボタンを押し、音を消した。子どもは「降りました」と名簿で3人の名前の横に丸印をつけた。

埼玉県内、バス置き去り防止のための安全装置で、ボタンを押さずにエンジンが切れることだ。

時時刻刻

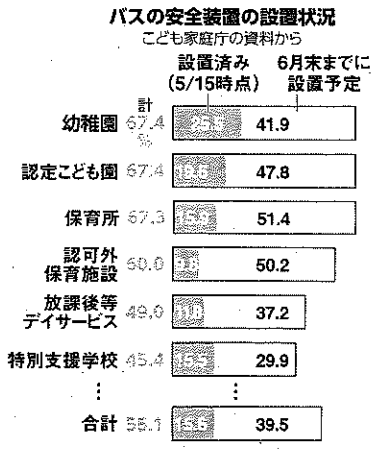
車外に出るとさらに大きな音が車外に向かって鳴り響く仕組みだ。このバスを運行する会社は5月上旬までに県内や東京都内で運行している全てのバスに安全装置を前倒しで設置したという。きっかけは4月、同校で子どもがかわや置き去りになる事故があったことだった。

県教育委員会などによると、子どもが座席で寝ているのに乗務員が気づかず、バスを営業所に回して回送。保護者の連絡を受けた学校からの問い合わせで子どもの存在に気づいた。子どもは無事だったという。

県教委は昨秋、別の学校のバスで起きた置き去りを受け、「安全管理マニュアル」を作成。マニュアルでは車内に子どもが残っていないかの確認や乗降時の氏名の突合などを行うことになっていたが、十分に実施できていなかったという。

バス会社の担当者は「名簿の確認が徹底できていなかった。安全装置のほか、名簿を登下校の乗降時に確認するよう注意して」と話している。(山野由起)

装置設置遅れ 作業時間や手間、原因か



安全装置がついているバス(左)と付いていないバス(右)の比較

今月末までに取り付け予定とした施設を含めて、設置率は全国で55.1%。子ども家庭庁は、送迎バスは毎日使うため、装置を整備する時間が限られている▽取り付け作業自体も手間がかかるといった理由から設置が遅れているとみる。

都道府県別では、石川77.9%、山口77.0%などに対し、大阪38.8%、滋賀20.3%など、ばらつきがあった。滋賀県の担当者は朝日新聞の取材に「施設に、安全装置の整備をお願いしてきたが、着手が遅れている」と説明。購入に必要な自治体の入札事務に時間がかかった。政府が送迎バスを運行している約1万施設を対象に実施した緊急点検では、「車内で子どもの見落としがあったが、事故に至らず途中で見つかった経験がある」と回答したのは、保育所で2.5%、認可外保育

所では3.6%、幼稚園で5.9%。重大な事故にならかねない「ヒヤリハット」が一定の割合で起きている実態があった。

政府はさらに、バスを運行する際の点検項目をまとめたチェックシートを盛り込んだマニュアルを策定。子どもをバスから降ろす際の所在確認と、関連する府省令を改正し、安全装置の設置を今春から義務化した。

安全装置の購入には補助金も導入した。国のガイドラインに適合する製品は補助対象で、1台あたり17万5千円(小中学校など義務化の対象でない施設は8万8千円)を上限に国が補助する。

自動車盗難防止装置などを開発する愛知県加藤電機。昨秋から今年4月末までに計1万台を超える安全装置を出荷し、現在も毎日2000〜3000台を出荷している。

加藤社長は「人間が確認することは大事だが、ヒューマンエラーはある。安全装置を補助的に使って、安全対策を強化してほしい」と話す。

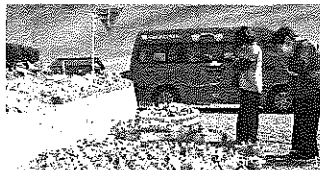
車内に園児取り残され熱射病で死亡…



送迎バス置き去り事件

静岡県牧之原市の認定こども園で昨年9月、女児(当時3)が送迎バスに取り残されて亡くなった。政府資料によると、バスは午前8時48分に園に到着。降車時にバスに置き去りにされ、約5時間後に心肺停止の状態で見られ、その後死亡が確認された。運転手と乗務員は女児が降りたことを確認していなかった。クラス担当も女児の所在確認をしなかった。警察の調べでは、死因は熱射病。車内は高温で、空になった水筒や、脱いだとみられる衣服が見つかった。

福岡県内でも2021年に送迎バスの置き去り事件が発生。男児(当時5)が熱中症で亡くなった。



バス置き去り事件をめぐる動き
 事件発生
 安全装置の設置義務化など、政府が緊急対策をとりまとめ
 静岡県警がバスを運転していた運営法人の理事長(当時)ら4人を業務上過失致死容疑で書類送検
 安全装置の設置義務化スタート。1年の経過措置
 安全装置の設置状況の全国調査結果を公表

車内確認の徹底、カギ

熱中症対策もあり、国は今年中の安全装置の設置を改めて強く促した。ただ、どこまで浸透させられるかは未知数だ。あるメーカーの関係者

は「『うちが車内置き去りには絶対起こさないと必要ない』と理解しても、必要な園もある」。当面の予算確保が難しいケ

一方、安全装置があっても、運転手が座席周辺に子どもが残っていないか車内の確認を徹底し

なければ、置き去りを防ぐことはできない。米インディアナ州では2015年1月以降に製造された全てのスクールバスに、降車時にボタンを押すタイプの装置が義務づけられている。

ところが、車載センサーが自動車の部品などを扱う

三洋貿易(東京)は昨年、全国の幼稚園や保育園バスの送迎担当者に調査を実施した。置き去りがなぜ起こると思っかねると、運転手や添乗員の回答では「送迎担当者や職員の意識が低いから」が最も多く、「人手不足」が続いた。(高橋健次郎、平井恵美)



坂本昌彦さん 本人提供

子ども、大人の3〜5倍の速度で体温上昇

子どもの車内熱中症の危険性を訴えてきた佐久医療センター(長野県)の小児科医、坂本昌彦さんの話

車内熱中症は子どもの命に関わる問題で、短時間でも絶対に置き去りにしてはなりません。JAF(日本自動車連盟)の実験によると、気温35度の屋外に駐車した車内では、エンジン停止後、ぐんぐんと温度が上がります。

15分で人体に危険なレベルに達するとされています。車内に取り残された子どもは、大人に比べて重度の場合、自分で窓を開けるといった危険回避行動を取ることができません。

大人は3〜5倍の速度で体温が上昇すると言われています。小さな子どもにも、自分ですら窓を開けることができません。

活用だけでなく色々な方法を組み合わせて対策する必要があります。事故を防ぐのは大人の責任ですが、危険性を伝え、もしものことがあった場合のリスクを減らすためにも、子どもにクラクションの鳴らし方を教えたり、ハザードランプのつけ方を教えたりする対策も重要だと考えます。(聞き手・平井恵美)

通園バス、安全装置55%

置き去り防止、地域で差

地域	設置率
石川県	77.9%
山口県	77.0%
静岡県	62.8%
全国	55.1%
東京都	50.5%
神奈川県	45.6%
大阪府	36.8%
滋賀県	20.3%

(注)6月末までの設置・設置予定
(出所)こども家庭庁

子どもの置き去りを防ぐの調査で分かった。同庁は熱中症のリスクが高まる夏に向け、できるだけ早く設置と目視による確認の徹底を呼びかけている。

当社は27日の記者会見で設置率について「十分とは言えない」と懸念を表明した。

静岡県牧之原市で2022年9月、認定こども園のバス内に置き去りにされた園児が熱中症で死亡する事故があった。これをきっかけに23年4月、通園バスを対象に安全装置の設置を義務化。1年経過後の調査で、夏前の23年6月末までの導入を求めている。経過措置後に違反した場合は、改善勧告や事業停止命令などの対象となる。

調査は通園バスを保有する幼稚園や保育所、認定こども園などを対象に、

定こども園などを対象に実施した。回答した約2万1300施設のバス計約5万台のうち、約2万7500台が6月末までに設置を終えたが、設置する予定だった。

都道府県によって設置の進捗にはばらつきがみられた。石川県や山口県で77%に達したのに対して、滋賀県は20%、大阪府は36%にとどまった。東京都や神奈川県も45%と全国平均を下回った。

全国の設置率が5割にとどまった理由について、同庁は「日々使う車両に装置を取り付ける時に、置き去りを完全に防

げるとは限らない。プザーの解除に気を取られて見えにくい場所にいる子どもを見落としたり、センサーが座席で覆っていた子どもを検知しなかったりする事態も考えられる。

義務化に先立ち装置を導入した千葉県松戸市の幼稚園の理事長は「子どもの命を預かっている」という意識を持ち、安全を確保できる体制を築くべきだと話す。装置は「補



27日、通園バスの調査結果について説明する小倉こども政策担当相

装置はエンジン停止後にプザーが鳴り、車両後部のボタンを押しして止めるといった仕組み。運転手や職員らに子どもが取り残されていないかの確認を促す。人の動きを検知し警報音を鳴らす装置もある。政府が導入費用を補助している。

安全装置を導入しても、置き去りを完全に防

「性犯罪歴なし」証明で論点整理

子ども関連職種で有識者子ども家庭庁は27日、子どもと接する人が、過去に性犯罪歴がないことを確認する仕組みに向けた有識者会議を初めて開いた。憲法が定める「職業選択の自由」との間で法的な論点を整理。証明のための具体的な手続きに関する議論を進める。

内田貴東大名誉教授が座長を務める。刑法や民法、憲法、児童心理の専門家や、地方自治体、保護者の代表者ら計12人で構成する。

小倉将信こども政策担

当社は会場で「子どもの安全に関わる大事な制度検討だ」と強調した。政府は秋に見込まれる臨時国会に関連法案を提出する考え。

会話は非公開。こども家庭庁によると、小学生の頃に担任教師から性暴力を受けた被害者が参加し、長期間にわたって被害の影響が続いたことを話し、教育現場から性犯罪者を排除する仕組みの重要性を訴えたという。

政府は英国の制度を参考にしている。公的機関が発行する「無犯罪証明書」を、教育や保育施設などで働く人が就業先に提出する仕組みを想定している。

就業の条件に証明書を求めることに対し、憲法の職業選択の自由を妨げかねないとの指摘がある。政府には慎重な制度設計が求められる。

「性犯罪歴なし」証明で論点整理

子ども関連職種で有識者子ども家庭庁は27日、子どもと接する人が、過去に性犯罪歴がないことを確認する仕組みに向けた有識者会議を初めて開いた。憲法が定める「職業選択の自由」との間で法的な論点を整理。証明のための具体的な手続きに関する議論を進める。

内田貴東大名誉教授が座長を務める。刑法や民法、憲法、児童心理の専門家や、地方自治体、保護者の代表者ら計12人で構成する。

小倉将信こども政策担

当社は会場で「子どもの安全に関わる大事な制度検討だ」と強調した。政府は秋に見込まれる臨時国会に関連法案を提出する考え。

会話は非公開。こども家庭庁によると、小学生の頃に担任教師から性暴力を受けた被害者が参加し、長期間にわたって被害の影響が続いたことを話し、教育現場から性犯罪者を排除する仕組みの重要性を訴えたという。

政府は英国の制度を参考にしている。公的機関が発行する「無犯罪証明書」を、教育や保育施設などで働く人が就業先に提出する仕組みを想定している。